

日本語教育機関の運営に関する自己点検・評価に関して

上野法科ビジネス専門学校 日本語学科

2023年度

「日本語教育機関の告示基準（令和元年8月1日一部改訂）」に基づき、2022年度の自己点検及び評価をおこなう。項目は、〈1〉教育の理念・目標から始まり、〈10〉地域貢献・社会貢献までの10分類を大項目とし、そのうちの小項目に対して5段階評価をおこなうものとする。

【5段階評価】の評価基準は、以下の通りとする。

5:達成している 4:ほぼ達成している 3:どちらともいえない

2:取り組みを検討中 1:改善が必要

### 〈1〉 教育の理念・目的

点検【小項目】	評価
1-1 日本語教育機関として、理念・目標・育成人材像が定められている	5
1-2 学校の理念や育成人材像が、社会のニーズに即している	5
1-3 学校の理念に基づく教育が、計画的に実施されている	5

### 〈2〉 機関運営

点検【小項目】	評価
2-1 学校の理念や目標に基づいて、運営方針や事業計画が定められている	5
2-2 組織運営、人材管理、財務管理に関する意思決定が効率的になされている	5
2-3 人事や賃金などの処遇・職場環境の改善につながる諸制度が整備されている	5
2-4 学校運営を客観的に評価し、維持向上させるシステムが構築されている	5
2-5 危機管理体制として、学生及び教職員の安全確保に十分対応ができている	5

### 〈3〉 教育活動（教職員）

点検【小項目】	評価
3-1 体系的なカリキュラムに基づいて、授業運営が実施されている	5
3-2 学校の理念や目標を、教職員が正しく理解し、等しく実践している	5
3-3 学生の成績評価や進級・修了要件などの判定基準が明確になっている	5
3-4 学校の目標に向けて授業が実践できる人材を、教職員として確保している	5

3-5 教員の指導力向上のための取り組みが実施されている	3
3-6 コースやカリキュラムの改善のための取り組みが実施されている	4

〈4〉 教育活動(学習者)

点検【小項目】	評価
4-1 学生が到達すべき日本語能力の目標が明示されている	4
4-2 学生の日本語能力の向上が、授業によって十分に達成されている	3
4-3 進路調査等によって、学生の進路を適切に把握できている	5
4-4 授業改善の一環として、学生による授業アンケート等を実施している	3

〈5〉 学習者支援

点検【小項目】	評価
5-1 学習相談や進路相談など、学習に関する支援体制が整備され、機能している	5
5-2 学生の心身の健康管理に関する支援体制が整備され、機能している	5
5-3 学生寮設置や生活相談など、日常生活に関する支援体制が整備され、機能している	5
5-4 学生の保護者と適切に連携をし、学生の留学生生活を支援できている	5
5-5 学業以外にも、日本を理解するための支援体制が整備されている	5

〈6〉 教育環境

点検【小項目】	評価
6-1 日本語教育機関としての施設・設備が十分かつ適切に整備されている	5
6-2 学習が効率的に実施されるよう、適切な教材・教具が利用されている	5
6-3 学習効率を向上させるための環境整備が、随時なされている	4
6-4 学生が学習に集中して成果を上げられるよう、配慮がなされている	5

〈7〉 学生募集と受け入れ

点検【小項目】	評価
7-1 学生募集活動が、適正かつ適切に実施されている	4
7-2 学生募集活動において、学校の情報が正確に伝えられている	4
7-3 入学選考が、適切かつ公平な基準に基づき実施されている	4
7-4 適正な定員設定及び在籍者数をもって運営されている	5

〈8〉 財務

点検【小項目】	評価
8-1 中長期的に学校の財務基盤が安定していると判断できる	3
8-2 予算・収支計画が有効かつ妥当なものとなっている	3
8-3 会計監査が適正に実施されている	4
8-4 財務情報公開の体制が整備されている	3

〈9〉 法令遵守

点検【小項目】	評価
9-1 「入管法」及び各種関係法令等を遵守し、適正な運営がなされている	5
9-2 個人情報保護の観点をも有し、保護に関する対策・取り組みがなされている	5
9-3 自己点検・自己評価を実施し、問題点の改善に努めている	3
9-4 関係省庁への定期報告が、遅延することなく実施されている	5

〈10〉 地域貢献・社会貢献

点検【小項目】	評価
10-1 学校の教育資源や学校施設を活用した社会貢献が実施されている	3
10-2 学生のボランティア活動等を通し、地域への貢献がなされている	4

〈総評と問題点の改善〉

学生の日本語能力の向上には課題が残る。次年度には、認定日本語教育機関への申請を鑑み、カリキュラムや使用教材などから見直しを行うことで、より効果的に学生の日本語能力向上を目指していきたい。また、教員の指導力向上のために、定期的に研修や勉強会などを設け、質の向上を果たしていけるように取り組む。